

原っぱ、公園、畑、ベランダ…。  
生きものがつい行きたくなる場所には  
何が合ったかな？

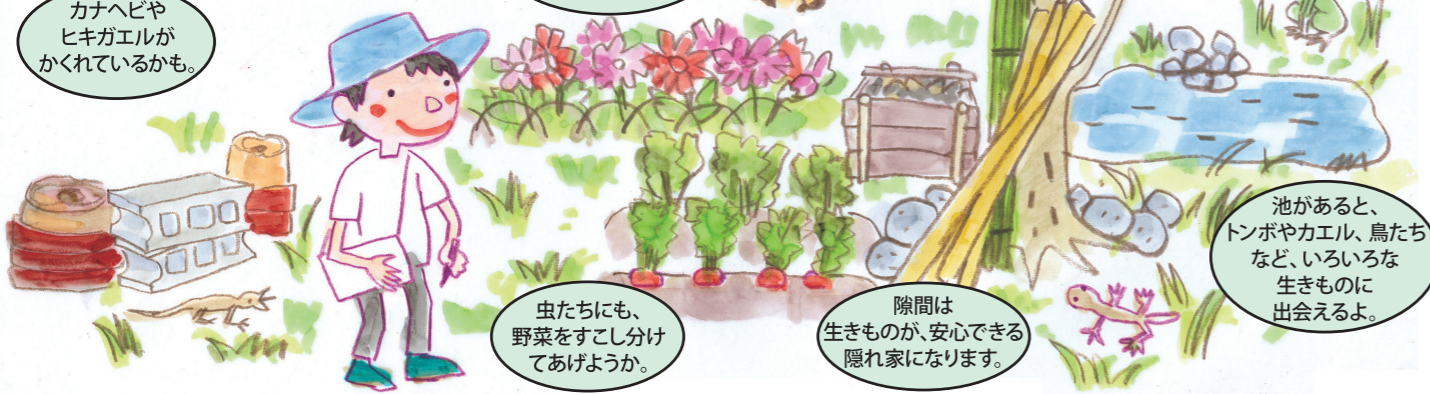
カナヘビや  
ヒキガエルが  
かくれているかも。

花壇は、  
チョウなどの  
いろんな虫がやってくる  
レストランです。

虫たちにも、  
野菜をすこし分け  
てあげようか。

隙間は  
生きものが、安心して  
隠れ家になります。

池があると、  
トンボやカエル、鳥たち  
など、いろいろな  
生きものに  
出会うよ。



報告件数が多い場所ベスト10

1. 公園・緑地・緑道 1674件
2. 一戸建て・庭 98件
3. マンション・団地 35件
4. オフィスビル・商業ビル 12件
5. 学校・キャンパス 11件
6. 商店街 6件
7. 寺社 5件
8. 保育園・幼稚園・児童館 2件
9. 空き地 1件
9. 農地 1件

各地域でこんな生きものが見つかったよ



2018  
「まちの生きものしらべ」  
を振り返って

生きものアドバイザー  
伊藤 晴康さん



今年も1位のアゲハチョウ類は、公園・緑地・緑道や建物のまわりで多く観察されています。アゲハチョウ類は、庭のキンカンなどミカンの仲間の葉を幼虫が食べ、庭木や花壇の花の蜜に成虫がやってきます。ヤモリやツバメの巣なども、建物のまわりでよく観察されています。植木鉢一つでも草木を育て、やってきた生きものたちを見守る優しい心が、街の生きもの暮らしを支えています。2位のカマキリ類や3位のカブトムシほかは公園などで多く観察されています。公園や緑道などがあると、家の周りの生きものたちが、さらににぎやかになります。家を出たらすぐに、いろいろな生きものに出会えたら、毎日がとっても楽しいでしょうね。

# まちの 生きもの しらべ 2018

△提出して頂いた  
調査シートを集計しました。

調査期間：2018年7月21日～10月10日

2018年  
報告件数ランキング 報告件数1865  
調査対象外の報告も含む



世田谷には、どんな生きものがどのような場所にどれくらいいるのか、人も生きものも住みやすい世田谷にするためにはどうしたらいいのか。みんなでいっしょに考えるきっかけとして、子どもから大人まで調査に参加してもらっています。

みなさんからの  
今年の報告をまとめました。



【事務局から】今年もたくさんの報告、ありがとうございました。私たちの生活は、たくさんの生きもののおかげによって支えられています。生きものを守るためにも、身のまわりに目を向け、生きものすみかとなるみどりを大切にしたいですね。

再生紙マーク インクマーク

